

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	marcher(マルシュ)		公表日 2025年3月25日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	3	・活動内容に合わせてスペースをわけている ・定期的に室内の配置変えを行いスペースを確保している	限られたスペースの中でしっかり安全を守り、支援ができるよう日々の工夫を怠らない
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	3	送迎や活動内容で配置を考え工夫している	マンツウで配置数を取られてしまう際は職員数を確保し支援に影響がないようにする
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	おもちゃの位置や学習用具の置き場やロッカー等の配置を分かりやすく決めている	子どもの目線で情報が入るようにする
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	室内の掃除やおもちゃなどの消毒は定期的に行っている	常に安心、安全な空間づくりを心掛ける
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	3	部屋の確保はできずスペースとして環境を作っている	小スペースでいいので部屋として確保したい
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		集団活動の振り返りや計画等で活用している	日々の目標設定をしっかりと行い振り返り等を踏まえ次につなげるように努める
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		アンケートの実施や保護者からの情報を職員間で共有して改善につなげている	アンケートの実施や保護者からの情報を職員間で共有し、迅速に改善へとつなげていけるように努める
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	毎朝のミーティングにて、振り返りや情報交換を行っている	長期休み等の業務内での時間確保に工夫を要する
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	4	外部評価の重要性をより深めたい	外部評価の重要性をより深め、改善につなげていくよう努める
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	3	他事業所とのつながりや研修の情報を共有している	常に職員の質の向上を心掛け、関係機関での研修等に積極的に参加する
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	2	4	支援プログラムは再度新鮮さを求め作成を行い事業所内外に公表している	支援プログラムの適切さを会議等で議論を要する
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		・アセスメントをもとに職員間で共有し作成している ・担当者会議やモニタリングを実施している	アセスメントをもとに子どもと保護者のニーズや課題を分析できるように全職員参加で会議を開催し計画書を作成する
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	2	会議等で全職員に対し共有理解を行い、意見交換をし作成している	アセスメントをもとに子どもと保護者のニーズや課題を分析できるように全職員参加で会議を開催し計画書を作成する
	14	児童発達支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	2	計画書を随時確認しながら児童の特性に着目して支援を行っている	児童発達支援計画の情報は職員間で共有できる環境づくりを徹底する
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	アセスメントツールを用いて確認し職員間で常に情報交換を行っている	児童発達支援計画の情報は職員間で共有できる環境づくりを徹底する
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1	会議等を開催し決定している	児童発達支援ガイドラインの情報は職員間で共有できる環境づくりを徹底する
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	3	・職員同士互いに知恵を出し合いプログラムを考えている ・動、静の活動と分けて工夫している	活動の目的を見失わないようにミーティングや会議等で情報共有、意見交換を行っていく
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	3	多様なプログラム、同じプログラムでも内容を改善している	会議を開催し話し合いで決定する

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	1	職員の多様な視点で計画を作成し支援を行っている	職員の多様な視点にもとずいて計画を作成する
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	2	毎朝ミーティングを開催し打ち合わせを実施している	朝礼の時、もしくは数日前から計画を行い支援内容を話し合う
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	会議等で前日の振り返りを行い、確認共有を図っている	後日には必ず振り返りを実施し問題等があれば、解決方法を探り情報を共有する
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		・支援の記録は当日のうちにまとめている ・個々の記録（利用日）は必ず記載している	記録は毎日行い検証や改善につなげていき情報は職員間で共有する
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		常に児童の変化に注目して支援計画を改善している	日々の記録や職員の情報をもとに評価を出し定期的な見直しや児童発達支援計画の必要性を判断する
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		職員間で情報共有し支援の中から有益な情報を習得し参画している	担当者会議の前に全職員参加の会議を開催し有益な情報を伝えられるよう努める
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	3	関係機関からの情報を共有し支援を行っている	関係機関との連携した支援を徹底する
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	1	支援者会議等で情報共有を行っている	支援者会議等に、積極的に参加し情報共有と相互理解を図る
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	2	会議等を開催し情報共有を図っている	支援者会議等に、積極的に参加し情報共有と相互理解を図る
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	5	会議等を開催し情報共有を図っている	支援者会議等に、積極的に参加し情報共有と相互理解を図る
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	5	公園や野外活動で多少の交流がある	野外活動で交流を広げていくよう努める
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	1	日々の様子を口頭やお便り帳などで情報交換を行っている	より詳細にできるよう心掛ける
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	5	保護者との信頼関係を築き、家族支援を行っている	ペアレント・トレーニング等の支援ができる環境づくりに努める	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	3	契約時に説明を行っている	丁寧な説明を心掛ける
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	3	会議等開催し、情報共有、話し合いで計画を決定している	常に保護者とも相談しながら、支援内容の同意を得られるように努める
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6		会議等で説明を行い同意を得ている	常に保護者とも相談しながら、支援内容の同意を得られるように努める
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	1	保護者からの相談があった際は適切かつ迅速に対応を行っている	保護者からのご相談には適切に応じられるように、また相談しやすい環境作りにも努める

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	5	要望があれば交流できるように支援を行っている	定期的開催できるように努めます
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	2	相談があった際は適切かつ迅速に対応を行っている	ご相談には適切に応じられるように、また相談しやすい環境作りにも努める
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6		親しみやすい会報を毎月配布している	親しみやすい会報を心掛け参加したくなる行事を立案していく
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	3	個人情報に関する資料は慎重に扱っている	個人情報に関する資料はより慎重に扱うよう徹底する
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	1	誠意ある対応に努めている	一人ひとりにあった配慮を心掛ける
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4	バザーやイベントなどを開催している	たくさんの人を巻き込んでいけるようなイベント等を考え実行できるよう努める
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	4	年に数回実施している	年間行事として実施する事、保護者への周知徹底
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	2	年に数回実施している	年間行事として実施する事、保護者への周知徹底
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	2	リスト等を作成し全職員で情報共有を行い確認している	確認を怠らずスムーズに連携が取れるよう心掛ける
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	3	情報を共有し対応している	より詳しい対応方法の研修があれば参加できるようにする
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	4	全職員で周知し支援を行っている	安心安全を心掛けて環境づくりを徹底する
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	3	会議等で説明を行い周知している	安心安全を心掛けて環境づくりを徹底する
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	1	ヒヤリハット事例集をファイルして共有している	ヒヤリハット事例集ファイリングを怠らず情報共有を行い常に安全、安心を心掛ける
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	3	他事業所と連携して研修の情報を共有し対応を行っている	研修は年間行事として実施する	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2	4	対応の仕方について会議等で決定し、保護者に説明を行った上発達支援計画に記載している	子どもや保護者に事前に説明し了解を得たうえで児童発達支援計画に記載することを徹底する	